

東京地本闘争委員会FAX速報

JR東労組東京地本闘争委員会

2018 2.22

No.27

**「お客さまに迷惑がかかる」と言うけど、
この間お客様や現場に何度も多大な
迷惑をかけてきたのは、会社ですけれどね！**

～営業職場の仲間からの率直な声～

残念ながら、職場で東労組を脱退した人がいます。皆さんに考えてほしいのは、現実から逃げ出さないでほしいということです。

ストライキをやったら、管理者として「社員を守れない」ことを理由にしている人がいるようですが、じゃあ組合を辞めたら守れるのでしょうか？事実、そこには東労組が存在していて、会社の理不尽な対応にも、話し合いを中心に真摯に対応してきています。ベアという「今後、若き組合員が将来不利益を被ることは認められない」と昨年も主張し、しかし同じことを繰り返しているのは会社であって、私たちは致し方なく、ストライキ権行使を検討せざるをえない状況です。そんな中、脱退して「お客さまから何か言われたら、自分は東労組ではないので、悪いのは東労組ですよ」と。それを「管理者として社員を守れない」と話をすりかえる。まさしく、現実から逃げてしまっている状況なんだと思います。

支社のビルでは、個別面談なども行われ、脱退用紙が渡されている状態です。会社から、管理者に東労組を辞めるようにパワハラが起きています。

組合としては、会社が主張する「未来永劫一律定額ベア」なんて求めていないし、「ベースアップがあるときは、格差をつけないでくれ」と主張しているだけです。

ベースアップは、物価上昇分であり、格差をつける必要はないものです。会社幹部が職場に行って、訓示を述べて「お客さまに迷惑がかかる」と言っていますが、みどりの窓口を閉鎖したり、営業時間短縮、架線切断、変電所火災、電化柱倒壊などお客さまに迷惑をかけているのは会社ですよ(怒)

駅では要員不足のため、休日買い上げによる連続勤務が多発しており、給料が増えても身体がボロボロな組合員もいます。

ストライキをやったら苦情をもらうなんて意見もありますが、今まで様々な要因で電車が止まっているのと、どちらが迷惑をかけてきたんですか。Yahooのコメントにあるように、世間の目は応援するコメントが多数です。こちらも踏ん張りどころです。

これから委託されるであろう、JESS（ステーションサービス）の労働環境改善の提案もされていますが、本当にひどいです。組合が反対しなければ、すごいヤバイ駅職場になりますよ。例えば、7人規模のところを6人で仕事をして、足りないところは休日買い上げで「社員も少なく、給料も上がる」と会社は言っているのですよ！！休日出勤が当たり前だと考えています。これからの駅職場を、こんな風にしていいのですか？

組合も平和的解決を求めています。皆さんの率直な意見を聞かせて下さい！！